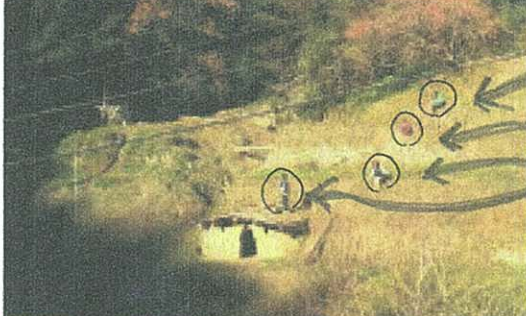


てらこや 三十六の瞳 ♪ ・ ・ ・ こんな11月だったよの巻

口に合ってた一粒のみみ。そのもみからつくられたお米が! みんなの体を元気にする栄養といっぱい携えたお米ができた!



さむい朝に... 見られるかわいい生き物!?! 探してみて

サマイを揺ったよ~



ひなたを見つけてかけ登り、お日さまの光をじっくり浴びているかわいい子たち。エネルギーためてから寒いてらこやへ!

機械でわら切り。楽しいよ~

ひとりひとりが自分の興味のあることを調べました。てらこやにみんなの調べたものが貼ってあります。どうぞみてくだささい!



おもちクイズを出す Y

赤米 黒米 緑米 食べ比べ A

おもしろレシビ、開発した U美

炊飯器で迷ったら M3におまかせ

炊飯器で迷ったら M3におまかせ

炊飯器で迷ったら M3におまかせ



今日のてらこやタイムは... 一本からいっぱいとした M3

1本からいっぱいとした M3

1本からいっぱいとした M3

1本からいっぱいとした M3

1本からいっぱいとした M3

1本からいっぱいとした M3

お米月間!!

お米月間!!

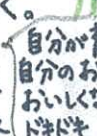
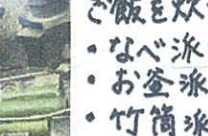
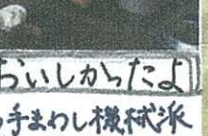
お米月間!!

お米月間!!

お米月間!!

お米月間!!

- 一粒一粒手で脱穀する派
- 千歯こぎで脱穀する派
- ほひの手、途中から千歯こぎにする派

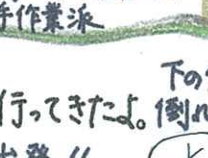
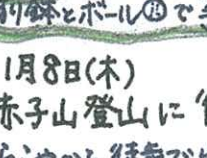


いただきます! おいしかったよ

いただきます! おいしかったよ

いただきます! おいしかったよ

いただきます! おいしかったよ

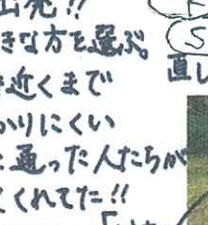
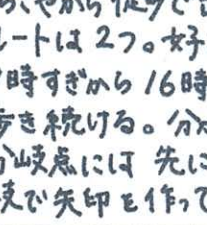


いただきます! おいしかったよ

いただきます! おいしかったよ

いただきます! おいしかったよ

いただきます! おいしかったよ



いただきます! おいしかったよ

いただきます! おいしかったよ

いただきます! おいしかったよ

いただきます! おいしかったよ

11月の『みんなでキッチン』は...



野外うどん。

野外うどん。

野外うどん。

野外うどん。

野外うどん。

野外うどん。

釜あげであつあつ食べる。おいしい!!

釜あげであつあつ食べる。おいしい!!

釜あげであつあつ食べる。おいしい!!

釜あげであつあつ食べる。おいしい!!

釜あげであつあつ食べる。おいしい!!

釜あげであつあつ食べる。おいしい!!

11/2(月) カボチャづくしDay

- カボチャごはん
- カボチャのスープ
- カボチャ サラダ
- カボチャのクロワッ
- カボチャの天ぷら
- カボチャのドーナツ
- カボチャのうす切り焼き

11/26(月) 3人キッチン

U美 C U がある材料でささっと作ってくだささい!

11/28(水) グループに分かれてうどん作り。

グループに分かれてうどん作り。

11月のお客さま

- 11/20(火) リンさんおみせ...光市町の声で飛び交う。
- 11/21(水) 柳村 新住小 教頭先生

釣った魚をひみつ基地で焼いて食べる H U

ちよっぴり生でも大満足!!

チームに分かれて、宮島行きの計画を立てる。

「時刻表どこ?」「何時のフェリーがいい?」「いくらする?」声が飛び交う。

サヨリが釣れた!!

サヨリが釣れた!!

てらこや便り わあい♪

2018. 12. 3 No. 30

★「学校だとさ、勉強だけしてればいいから楽・・・」うん、たしかに！！洗濯板でごしごし洗濯しながら。
 ★グループ面接。「興味のあることは？」「英語です」「英語です」みんな英語。ただ一人「狩猟です」最高！
 ★肩に稲束ひっかけて「ちょっともみすりいってくるね。」って今の時代、こんな小学生、かっこよすぎるでしょ。瀬戸内カヤック横断隊、1週間最後までやり抜いた。おかえり！更にまた大きくなって帰ってきたね。

日	月	火	水	木	金	土	
2	3	○4 弥山 →延期	5	6	7	8	
9	10	○11 弥山 (お弁当)	12	13	14	15	
16	17	○18 みんなで キッチン	19	20	21	22 冬休み スタート	
23 天皇誕生日	24 振替休日	25 倫大朗 12歳♪	新学期は 1月8日(火) スタートです(°) /				 12月

○ こどもたちがお昼ごはんを考える日(緑色の日)： 4日(火) 18日(火)
 (弥山登山の日は「お弁当の日」になります。 また、プランや天候によって変更の可能性があります。)

♪♪*... お知らせ

弥山 登山 11 日に変更!

今年度は電車でGO! 現地集合です。グループを組んで、時刻表とにらめっこしながら、プランを立てていたこどもたちです。行きはグループ、帰りはみんなで一緒に帰ってきます。

10時集合
フェリー乗り場前(宮島側)

18時
柳井駅 解散 予定

登山は新ルートに挑戦!!
グループで登ります。

*登山状況によって変更もあります。
はっきりした柳井駅到着時刻は、
当日メールでお知らせします。

さおのひとりごと... 『断水』

長期の断水を「大変!」と思わなかった、それは家に井戸があったのが大きい。そして車が使えること。それから、健康であること。でもそれと同じくらい、経験してきたこと、聞いた話に救われたのも事実。思い起こせば三十代、青年海外協力隊でチュニジアにいた時、洗濯は手が当たり前だった。洗濯で一番大変だったのは、水気を絞る、洗濯機でいうと脱水の作業。中でもジーンズやシーツ、厚いものや大きいものは面倒だった。それを思うと、洗濯はできないけれど、脱水は洗濯機でできるじゃん!というので、その時の経験を生かして(?!) 何度か手洗いを試みた。ところがどうも勝手が違う。そっか、チュニ時代は一人分、今は四人分、それも泥まみれの服や農作業着が加わっている。で、量の多さにあっさり負けた。それでもコインランドリーに持って行けば済む。週に2回、洗濯だけして家で干すことにした。お金はかかるけどささと終わるし、大型のものも簡単だ。そういえば二十代の頃、洗濯機なしでひとり暮らしをしていた友達(女子)がいたな。それも大阪、大都会で。私にとって洗濯機はあって当たり前のものだったし女子だし花の二十代だし、持つ気のない彼女が不思議な人に思えたっけ。今考えると時代を先行人だったのか〜など長らく忘れていた過去の記憶がポロっと出てくる。

思い出すといえば、給水所の列に並ぶと必ず思い出したのは、チュニから帰国する前に寄ったマダガスカルでの出来事。チェックインの時にバケツ一杯の水をくれた。へ?これ一杯で過ごせってこと?私の予感は見事に当たり、手洗い、シャワーにトイレ、バケツ一杯で2日過ごした。お腹を壊さなくてよかった、とか髪が短くてよかったかと思っただけ。しかし、それはそれは貴重な水だった。少女たちが毎日水汲みに出かけ、深さ2メートルくらいの円錐状に掘った地面(グルグルと水場まで降りていくマイマイ井戸のような造り)の、その底の底の方にう〜つすらと溜まった水を何度もすくいバケツ一杯にする。それをよいしょと持ち帰り宿の水槽に溜め、うわ水を客に配っていたのだ。中学生くらいの女子の一日はこれで終わる。それから、モロッコに派遣された同期(女子です)は、野犬除けの棒を振り回しながら2キロの道のりを毎日水汲みに行っていた、水を運ぶのに片手しか使えないから水が沢山運べないと言っただし、セネガルの同期(男子です)は雨水シャワーしかなくて、時々、虫が湧いていて身体が痒くなるとか・・・そんな話を思い出せば、給水所に行けば飲める水があるし、車で行ける、コインランドリーもあるし、お風呂だって広い湯船に浸かれる、それはとっってもラッキーなこと。大変!と思いがちな場面で、そんな話がポツと思っただけのは本当によかった。

私は経験から物事をプラスに見ることができたけど、この最中に普段通り(トイレの後に手をチャチャッと洗うだけ、風呂に何日も入らないとか、それが何か?といった具合)に過ごす子供たちはとても頼もしかった。それでもいつか大事があったら、今回のこの経験をポジティブに利用してほしい。